

このニュースは、筑波研究学園都市記者会、文部科学記者会その他茨城県内等の報道各社にリリースします。

Press Release

令和7年6月4日

国立大学法人 筑波技術大学

独立行政法人 国際協力機構筑波センター

キルギス共和国でろう者リーダー育成のための技術協力 筑波技術大学と JICA 筑波がプロジェクト始動

国立大学法人筑波技術大学と独立行政法人国際協力機構筑波センター(JICA 筑波)は、キルギス共和国におけるろう者の社会参画促進を目的とした「ろう者のエンパワメント獲得に向けた次世代リーダー育成事業」を開始し、2025年4月25日には、両機関が連携して、プロジェクトのキックオフミーティングを開催しました。

今後、現地のろう者が知識とコミュニケーション技術を十分に獲得し、当事者として主体的に政策提言や社会活動の担い手として活躍できるよう技術協力を行います。本プロジェクトは、JICA 草の根技術協力事業(草の根協力支援型)の一環として実施され、キルギスにおいて、ろう者のエンパワメントを通じた社会参加の促進を目指します。詳細は別紙「案件概要表」をご覧ください。

【事業の概要】

キルギス共和国では、ろう者の社会参加が遅れており、教育の不備や手話言語の認知不足が問題となっています。ろう者が政府機関と対話する場が少なく、人権擁護や社会啓発の取り組みも十分に効果を上げていません。このプロジェクトは、ろう者が自らの力で活躍できるエンパワメントを促進するための技術協力を行い、彼らが得た知識とコミュニケーション技術に自信を持ち、次世代リーダーとして政策提言と社会参加を促進することを目的としています。これにより、生活の向上と情報保障を人権の観点から実現することを目指します。

【プロジェクトマネージャー】

国立大学法人筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター教授 大杉 豊

【実施期間】

2025年(令和7年)4月21日から、2027年(令和9年)4月20日まで

【今後のスケジュール(予定)】

- ・ 2025年(令和7年)6月:第一期研修開始(於:キルギス)
- ・ 2025年(令和7年)10月:第1回対話型報告会の開催(於:キルギス)
- ・ 2026年(令和8年)3月:コアリーダーの認定(於:キルギス)
- ・ 2026年(令和8年)6月:本邦研修開始(於:日本)
- ・ 2027年(令和9年)3月:啓発資材の公開、市民向けセミナー(於:キルギス)

【キックオフミーティングの様子】



【大杉教授(プロジェクトマネージャー)のコメント】

本プロジェクトは、私、大杉と、本学の大学院生であったキルギス共和国出身のボロトベック・クズ・サイカルさんが、JICA 筑波に伺ったことに端を発します。JICA 筑波との相談・調整を積み重ね、3年半をかけて、本日のキックオフに至り、万感の思いです。私自身、きこえない当事者としてプロジェクトマネージャーを仰せつかりました。キルギス共和国において、知識とコミュニケーション技術を獲得したろう者が、自信に満ちた次世代のリーダーとして、様々な場での政策提言や社会参画に取り組み、よりよい共生社会を構築していくことに、本学が少しでも貢献できればと考えています。

■ 筑波技術大学について

我が国で唯一の障害者のための大学として、「障害者高等教育の拠点」としての役割を担っています。聴覚、視覚障害を中心に、個々人の障害特性に応じた教育・支援を実施しています。職業分野で能力を発揮できる障害者を輩出することでDE&I環境を醸成し、Well Beingな社会の実現に貢献しています。障害学生支援のノウハウを他大学に提供するとともに、企業や各種機関と連携し、誰もが情報にアクセスしコミュニケーションできる社会を目指す研究にも力を入れています。

<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/>

■ JICA 筑波について

JICA 筑波は、茨城県・栃木県における自治体・大学・民間企業・NPO/NGO といった様々な機関と連携し、地域の知見・経験を活用した開発途上国の課題解決に向けた国際協力の取組を推進しております。その活動のひとつとして、地域のパートナーからの提案に基づく草の根技術協力事業を実施しています。同事業の詳細は以下リンクをご参照ください。

<https://www.jica.go.jp/domestic/tsukuba/activities/jichitai/index.html>

【問い合わせ先】

・筑波技術大学広報室

TEL: 029-858-9311 E-mail: kouhou@ad.tsukuba-tech.ac.jp

・JICA 筑波連携推進課

TEL:029-838-1117 E-mail: tbictpp@jica.go.jp